



www.jowell.co.jp



Xel-Ha JOEWELL

愛され髪カットテクニック **2**


JOEWELL
TOKOSHA



宮村浩気が語る最新カット

再現性重視の カット&シザーズ



JOEWELL Scissors
×
Hiroki Miyamura

Special Talk

宮村浩気さん
Xel-Ha, afloat-f 代表

「女性を必ずきれいにする」をモットーに、女性のなりたい美しい髪を創造するトップヘアデザイナー。常に高度なテクニクを駆使し最先端のトレンドを発信する。

カットの
秘密1

私がこだわるのは
自分の手と一体感のある
シザーズ

私がハサミに求めるのはやはり『操作性』です。この操作性の中にはカットの切れ味も含まれていますが、自分の手に馴染んで一体感が感じられる、そんな道具にこだわりを持っています。サロンワークでは、お客さまのご要望やイメージなどを瞬時に読み取り、そこから最適な技術でデザインを創作していきます。それに的確に添えてくれる道具をチョイスしなければ、美しいスタイルに仕上げることは難しいと言えます。そういう意味で、ハサミの操作性には一番こだわる部分ですね。美容師は、よくハサミやコームをクルクル回すクセがありますが、そんなリズムミカルなテンポでスムーズにカットできる…。そんな扱いやすさが、いい仕事ができるハサミの条件かもしれません。

カットの
秘密2

再現性が高く
リピート率につなげる
カットを心がける

アフロートでは、再現性が高くリピート率につなげるカットを心がけています。お客さまにとって、サロンから帰られた時のスタイルをそのまま自分でも再現できることを望んでいます。そんなスタイリングの再現性を高めるに、カットの善し悪しが必要になってきます。さらに、次回のスタイルチェンジを含ませたデザインの提案も行っています。私の場合は、カウンセリングで最初にレングスの設定を細かくお客さまと相談します。そして、前髪を含めたフェイスラインのイメージをどうするかもお話します。この2つは、女性なら誰もこだわりの持つ最も重要なポイントです。その上で、オリジナリティを全面に出し似合わせのスタイルを提供します。当然、ツヤ感があり削ぎやレイヤーを入れすぎない美しいフォルム作りが大切なのは言うまでもありません。

カットの
秘密3

3丁のオリジナルシザーズで
多彩なデザインを創作

私がサロンワークで使うシザーズは全部で3丁です。まず、ウェットカットで使うベースカット用のシザーズ。今回の新作は、女性の美容師さんにも使っていたけるようにピンクゴールドの可愛いデザインに仕上げさせていただきました。切れ味はソフトな質感が特長で手に負担がかからない優しい使い心地です。そして、セニングシザーズもピンクゴールドの加工がされています。これは刃先と刃元でカット率が異なり、今まで以上に細かいカットが可能になりました。使い次第で自由自在にデザインを創作することができます。最後は、刃全体がカーブ形状になっているオリジナルのシザーズ。これは、スライドカットやエフェクトカットがしやすい形状になっていて、顔まわりや前髪など最終的な細かいディテールを作るのに最適なアイテムです。

毛先ニュアンスが女の子らしい フェミニンなデザインヘア

ベースカットでバランスのいいレングスを決めて、毛先はチョップカットでラインをぼかしています。ドライカットでは、毛量を調整しながらセニングで質感をプラス。カットでソフトなボリューム感を与えて、スタイリングでまとまりやすいデザインに仕上げました。



Point1



表面にレイヤーを入れて毛先に軽さと動きを求めました。アイロンでフワードカールを作って、ソフトなニュアンスとボリューム感のあるシルエットに仕上げています。



Point2



まゆ毛が隠れる長さでソフトなバンブーを作りました。毛先を少し流して優しいニュアンスを作っています。フェイスラインはストレートでゆるやかなラインにしています。

For Professional 再現性を高めるカットテク!

軟毛をふんわりさせるカットテクニック

細軟毛で動きが出ないので、毛先は動きとボリュームのあるシルエットにしてバンブーも優しいニュアンスを求めます。



軟毛をボリュームアップさせる

軟毛でベタンコになりやすい状態です。カットでふんわりしたスタイルに仕上げます。



カットラインをぼかしたソフトなセミロング

レイヤーで中間付近から毛先のシルエットをワイドにしたセミロング。毛先のカットラインをぼかしてソフトなニュアンスをプラス。

バンブー目の上でカットをして毛先に優しい質感を与えています。仕上げはアイロンでカール感をプラス。



Stylist Advice

宮村浩気さん (Xel-Ha, afloat-f 代表)

毛先にカールを作り表面はツヤ感を与えて!

全体的なバランスを考えて、レングスは鎖骨にかかる長さでカットしました。毛先は髪を広げるようにしてチョップカットをしているので、柔らかいレイヤーが入っています。スタイリングはアイロンでカール感を作るとボリュームがアップします。仕上げはミルク状のスタイリング剤で表面にツヤ感を与えてください。



Stylist Advice

2ウェイセニングでフォルムにくびれ感を与える

ベース作りはチョップカットでアウトラインをラインをぼかし、さらにパネルの毛先を扇状に指で広げてレイヤーカットをします。こうすることで、柔らかい質感が生まれます。また、ドライカットではミドルセクションにルーツセニングを入れて量感を調節してレイヤーセニングを。トップはグラデーションセニングで毛先の軽さと表情を作りながら全体のフォルムにくびれ感を与えます。こうすることで丸みのシルエットが出来上がり、カットをしながらもボリューム感のあるなめらかなフォルムが生まれます。

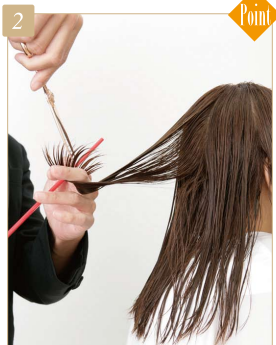
使用シザーズ

ベースカット/ジョーウェル XPG-63
ドライカット(セニングカット)/ジョーウェル XPG-W17
ドライカット(スライドカット)/ジョーウェル SDB-60R

Technique Process



ベースカット。ベースカット用シザーズでアウトラインをカット。チョップカットでラインをぼかし。



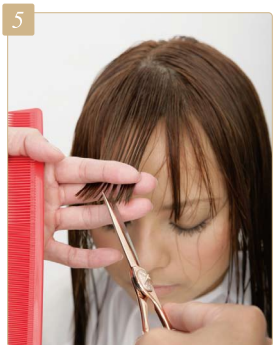
トップのカット。センターライン上でローレイヤーを入れガイドにする。毛先を上を持ち上げて扇状に広げ柔らかいラインにする。バック全体を放射線状にパネルを展開する。



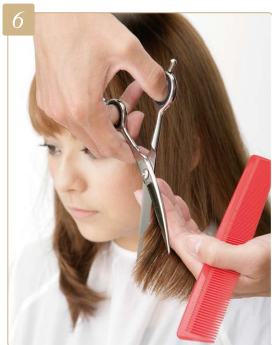
トップとアウトラインをレイヤーでつなげる。トップと同様に、毛先をねじるようにして持ち上げて扇状に広げてチョップカットで柔らかい質感にする。



サイドもバックと同様にカット。ただし、軟毛なのでソフトテンションでカットし、やや前上がり向けのラインにする。レイヤーはあまり入れすぎない。



前髪のカット。ドライになった時の髪の伸縮率を計算して、ウェットカットでは目にかかるくらいに長めにカットする。ラインはやや丸みを出す。ベースカットの終了。



ドライカット。カーブ刃シザーズを使って、フェイスラインの髪をスライドカット。毛先のコーナーを少し削る。



バックの毛量調整。セニングシザーズの刃先を使って、アンダーセクションの毛先の量感を少し削る。



ミドルセクションは、毛先を細かくセニングして根元をルーツセニング。内部の量感調整を行う。



さらにミドルセクションのパネルの上部にレイヤーセニングを入れる。刃元を使い、毛先の量感をチェックしながら毛先が動きやすいようにカットする。



さらにミドルセクションのパネルの上部にレイヤーセニングを入れる。刃元を使い、毛先の量感をチェックしながら毛先が動きやすいようにカットする。

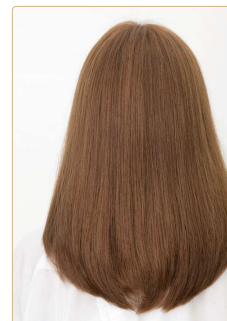


サイドも同様にアンダーセクションの毛先を刃先でセニングした後、トップの下部のみにグラデーションセニングを入れる。



前髪はお客さまの好みに合わせて長さを調整。刃元を使ってパネルの中間付近から量感を削り、刃先を使って毛先を微調整する。

Finish



フォルムにくびれ感を与えたナチュラルな毛先の質感

ミドルセクションに与えたレイヤーセニングで軽さと動きを、トップは内部にグラデーションセニングを入れて、表面にツヤ感を残しながら柔らかい質感を出しています。この2種類のセニングでくびれと丸いフォルムを作り、軟毛にボリューム感を与えています。

グラでフォルムを整えた ふんわりソフトな質感ショート

ベースカットでアンダーをショートレイヤーでタイトにして、表面はグラデーションカットで丸みを出しています。そしてドライカットではセニングを使って内部の毛量をダウンしています。毛先はチョップカットでラインをぼかしソフトなニュアンスを与えています。



マッシュルームヘアのような柔らかい丸みのある前髪を作りました。カットラインも目力のある長さで揃え、ゆるやかな丸いラインで小顔効果を与えています。



スタイルの表面はグラデーションカットで丸みを生かしたフォルムに仕上げました。女らしいシルエットとアイロンで作った束感カールがナチュラルなイメージを出しています。

For Professional 再現性を高めるカットテク!

毛量をコントロールするカットテクニック

丸みのあるグラデーションのフォルムで女らしいデザインにして、ラインと表面に丸みをつけて小顔効果の前髪を作ります。



毛量調整で毛先の広がりを抑える

髪の量が多くて毛先が広がる状態です。カットでもっとまとまりのいいスタイルにします。



グラonレイヤーで躍動感のあるフォルムに

フラットなラウンドシルエットから、躍動感のあるグラonレイヤーのショートに。柔らかな質感を与えながら、ボリューム感をコントロールしたセニングカットで動きをプラスしました。フェイスラインも丸みをつけてキュートに仕上げました。



Stylist Advice

宮村浩気さん (Xel-Ha, afloat-f 代表)

エアリータッチのドライでふんわりさせてソフトに!

毛量を抑えながら丸みのあるフォルムに整えています。バランスのいい厚みを残しているの、女らしいシルエットが簡単に作れます。スタイリングは、内部をエアリーにドライして、ツヤ感の出るクリームタイプのスタイリング剤を使ってください。表面はアイロンで束感カールを作ってニュアンスを与えてもいいでしょう。



Stylist Advice

セニングの使い方と量感とフォルムの調整を同時に行う

まず、ベースカットではグラデーションカットで全体に丸みを与えます。毛量調整はドライカットでセニングを多用して、同時にフォルムを整えます。量感はほんのくぼや耳の後ろなど、毛が溜まりやすい部分を根元からルーツセニング。また、毛先はグラデーションセニングで厚みを残しながら毛先に軽さを与えます。フォルムの調整は、アウトラインの毛先にセニングを入れて柔らかい質感にリメイクします。セニングシザーズの刃元と刃先のカット率の違いを効果的に使い分けて微調整を行います。

使用シザーズ ベースカット/ジョーヴェル XPG-63
ドライカット(セニングカット)/ジョーヴェル XPG-W17

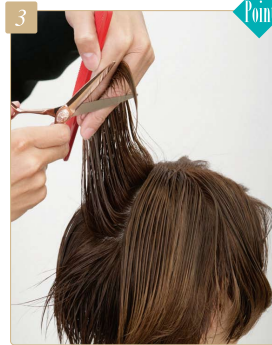
Technique Process



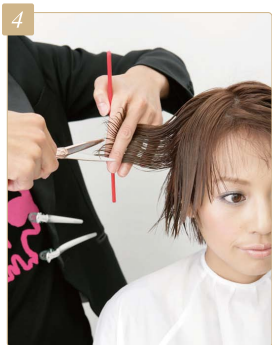
1 ベースカット。ベースカット用シザーズでアウトラインをカット。バック全体をチョップカットでラインをほかす。



2 ネープからミドルセクションまでをグラデーションカット。センターライン上をガイドにして、放射線状にパネル展開をする。



3 トップはパネルの内側をえぐるようにカーブを描きながらミドルセクションとつなげる。



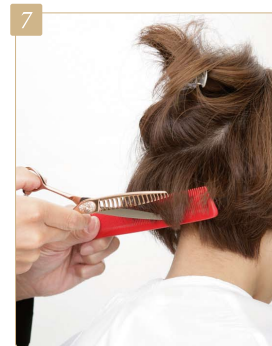
4 サイドは少し前上かりのラインでベースカットをしてフェイスラインまでつなげ、表面は縦パネルでグラデーションカットを行う。



5 トップはパネルを真上に持ち上げて、チョップカットでグラデーションを入れる。



6 前髪は目の上のラインを設定してチョップカットで切り揃える。



7 ドライカット。ほんのくぼを根元からルーツセニングをした後、ネープの毛先をセニングでほかす。



8 ミドルセクションはグラデーションセニングを入れて、やや重さを残しながら毛先に動きを出す。



9 トップにもグラデーションセニングを入れて厚みを残しながら、内部の毛量調整を行う。



10 耳後ろは髪が溜まりやすい部分なので、根元からルーツセニングを入れて多めに毛量調整を行う。

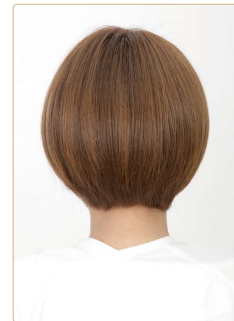


11 トップは中間からセニングで毛量を調整する。刃先を使って、量感をチェックしながらカットする。



12 フェイスラインの微調整。セニングの刃先を使って量感を調整しながら、柔らかい質感と丸みのラインを作る。

Finish



ソフトなニュアンスと重さを残したフェミニンショート

軽さのあるグラデーションの丸みと、重さを残した女性らしいショートヘアのフォルムをデザイン。毛量調整と広がりやすい毛先のフォローを、セニングカットで同時に行いました。スタイリングもしやすく、表面に束感を与えるとソフトなニュアンスが生まれます。

タイリングしやすい クールフェミニンなテイスティーヘア

リングスは顔を包み込むようなアゴのラインで揃え、レイヤーカットで動きを出しています。
軟毛ですが毛量が多いので、内部にセニングを入れてボリュームをコントロール。
再現性を重視して、スタイリングがしやすいカットでデザインしました。



Point1



毛先は重さを残していますが、表面にレイヤーを入れて動きがつきやすいようにカット。毛量調整は、内部の髪にセニングを入れて厚みを残しながら軽さを出しています。



Point2



前髪は目尻のあたりで丸いラインにしてマッシュ風の質感に。毛先も柔らかさを出しています。フェイスラインは顔を包み込むようにして小顔効果を与えています。

For Professional 再現性を高めるカットテク!

量感とフォルムを同時に整えるカットテクニック

全体的に厚みを残しながら軽さと動きをプラスし、顔まわりは丸みのラインで小顔効果が出るようにカットを行います。



毛量を抑えながら髪に動きを与える

毛量が多いですが軟毛でベタンコになるので、スタイリングしやすいカットを行います。



セクションに応じてセニングを入れるラインを計算する

毛量を調整しながら、軟毛をふんわりしたフォルムに。
サイドは厚みを持たせたレイヤーカット、内部はグラデーションラインとレイヤーラインでセニングを入れてボリューム感をコントロールしています。
レイヤーの層に合わせた毛先カールが厚みを出しています。



Stylist Advice

西 一治さん(Xel-Ha クリエイティブスタイリスト)

エアリータッチのドライと毛先カールでふんわりと!

カットは内側に毛量調整をして、再現性の高いスタイルに仕上げています。スタイリングはドライで空気感を与えて、毛先1回転のCカールを作り内巻きベースの柔らかなフォルムに仕上げてください。アクセントのリバースカールは耳まわりに。仕上げは、ソフトワックスで動きを与えれば、軟毛の髪質でもふんわりまとまります。



Stylist Advice

セクションに応じてセニングを入れるラインを計算する

毛量が多いですが、細くてコシがない柔らかい髪質です。スタイリングではフラットになりやすいので、ふんわりしたソフトなスタイルが持続できる再現性重視のカットを心がけました。ポイントはミドルセクションとオーバーセクションに入れたセニング。バックとサイドでグラデーションとレイヤーのコンビネーションを変えることで、軽さは同じでもフォルムの丸みや表面の毛の動きに変化が出ます。毛量調整はカットしながら手と目でしっかりチェックし、決して薄くなりすぎないように注意を払って施術してください。

使用シザーズ ベースカット/ジョーヴェル XS-63
ドライカット(セニングカット)/ジョーヴェル XS-W17

Technique Process



1 ベースカット。ベースカット用シザーズで、アウトラインをカット。チョップカットでラインをほかしながら、ゆるやかな前上がりラインにする。



2 トップのカット。髪が落ちる位置を計算してソフトテンションでカット。放射線状にパネルを展開してトップ全体をチョップカットでラインをほかす。



3 トップと耳後ろの髪をレイヤーでつなげる。耳まわりに毛がないので厚みを残す。これをガイドにしてトップとアンダーセクションをつなげる。



4 サイドのカット。ゆるやかな前上がりラインにしてチョップカットで切り揃える。



5 GPを基点にして、サイドも放射線状にパネルを展開してレイヤーカット。耳上、もみあげ、こめかみをそれぞれカットして耳回りに厚みを残す。



6 ドライカット。ネープのアウトラインをセニングシザーズでほかす。刃先を使い、毛がはねないように注意しながらカット。



7 ミドルセクションにグラデーションセニングを入れる。根元付近から刃元を使い、重さを取る。耳後ろは毛が溜まりやすいので多めにカット。



8 トップはアップシステムでパネルを引き出し、中間付近からレイヤーセニングを入れる。ただし、表面の毛は切らないように注意する。



9 サイドも毛先をセニングカットをしてアウトラインをほかす。刃先を使い、毛がはねないように注意しながらカット。



10 サイドのミドルセクションはレイヤーセニングで軽さと動きを求める。



11 オーバーセクションはグラデーションセニングを入れる。バックとは逆のセニングを入れて顔まわりの軽さと表情をつける。



12 前髪は毛先の長い毛をトリミング。パネルを内側に少し曲げて表面の毛を若干長くする。



Finish

スタイリングがしやすい再現性重視のフェミニンなデザイン

レイヤーセニングとグラデーションセニングのコンビネーションで、サイドとバックの量感と毛先の表情を作り分けたスタイル。ボリューム感を調整しながら、細くて柔らかい髪をスタイリングしやすいようにふんわりした質感にリメイクしました。

Question & Answer

ジョーウェルシザーズの特長!

美容師さんQ&A

美容師の必要アイテムといえばそれはシザーズ。多彩なテクニックを駆使してイメージ通りのデザインを創作するためにもシザーズは大切な道具です。ここでは、アフロートの宮村浩気さんがこだわるオリジナルのジョーウェルシザーズに関して素朴な疑問にお答えします。



Q 新しいジョーウェルシザーズの特長は?

A ピンクゴールドの輝きを放つ優れた逸品です!

ジョーウェルの新しいシザーズは、業界初のピンクゴールドコーティングを施したエレガントな輝きを放つカッティングシザーズです。これは宮村浩気さんのニーズをお聞きして開発したオリジナルモデルです。切れ味は、シャープさよりもソフトな質感作りに最適です。しかも、前作と同様に調整用リングが装着されているので手と一体感が生まれ、施術中でも疲れないのが特長です。ネジカバーもXel-Haのロゴを取り入れたスタイリッシュなデザインで、高級感があふれる商品に仕上がっています。サイズは6.3インチと6インチの2タイプをラインアップしています。

Q カーブ笹刃を使うとどんなカットができますか?

A スライドカットで最適な切れ味を発揮します!

カーブ笹刃シザーズは、刃の流線が笹の葉のように流麗な流線形を描き、しかも刃全体がカーブ状に湾曲しているオリジナルのシザーズです。笹刃の特長は、髪を少しずつスライドさせながらカットする場合に効果を発揮します。カーブ刃の特長は、コンケープ状やコンベックス状などのスライドカットをより簡単にして作業効率をアップさせます。また、チョップカットなど刃先をポイント的に使ってカットする場合などでも、ハサミを入れやすい角度で使用することができます。さらに、シンメトリーハンドルを採用しているので、表裏を持ち替えてカットできる画期的な形状になっています。

Q 新しいセニングシザーズの特長は?

A より使いやすく進化したピンクゴールド仕上げの2ウェイセニング

もう1つの宮村浩気さんのオリジナルモデルとして開発されたのが、ジョーウェルのセニングシザーズです。これも、業界初のピンクゴールドコーティングを施したセニングシザーズで、宮村さんのニーズをもとに、刃先を約10%、中間～刃元を約20%のカット率にして、従来の2ウェイセニングをより使いやすく進化させました。カットの際に開閉の度合いでカット率に変化が生まれるので、非常に繊細な毛量調整や質感作りが可能になりました。また、櫛刃に溝がないので適度に毛を逃がしながらカットができ、切り過ぎによるトラブルや毛溜まりによる施術の妨げがありません。

Q 切れ味が悪くなった時のアフターサービスは?

A 全製品に無料修理(研ぎ)サービスが付いてきます!

東光舎のアフターサービスシステムとして、お買い上げの東光舎製品を責任を持って保証しています。東光舎製品にはすべて個々の製造番号がついていて、その製造番号で管理する『ユーザー登録システム』を採用しています。無料サービスの際には、送られるユーザー登録カードを元にユーザー登録をさせていただきます。従って、修理調整の際にはこのデータをもとに、お客様の好みに合った調整をさせていただきます。また、スプリームシザーズには2回分の無料修理サービス券がついています。送料・梱包材料等すべて無料で、修理品は受け取り後に3営業日で返送されます。詳しくは製品に同梱のシザーズハンドブック、もしくはホームページをご覧ください。





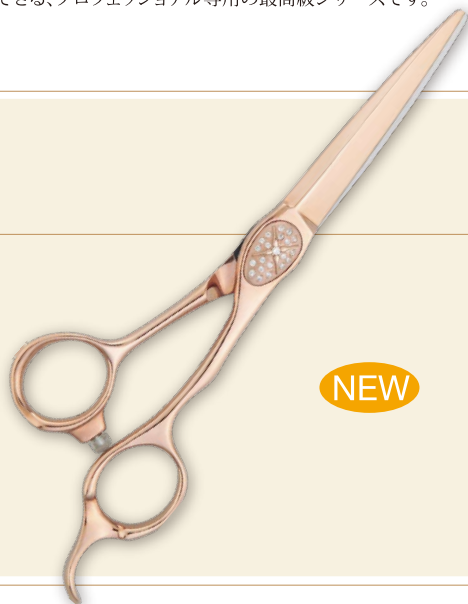
JOEWELLシザーズ

ピンクゴールド仕上げの宮村浩気使用モデルを新たに加えた、ヘアスタイリストのニーズに応えるハイクオリティの『ジョーウェル・シザーズ』。あらゆるカッティング・テクニックとデザインの創作に対応できる、プロフェッショナル専用の最高級シザーズです。

ベースカット用・カットシザーズ
JOEWELL XPG-63・XPG-60
 【宮村浩気使用モデル】

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長。6.3インチと6インチ。

¥99,750(本体価格¥95,000)



質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XPG-W17
 【宮村浩気使用モデル】

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。先端の櫛刃の幅を小さく加工したセニングシザーズ。刃元から中間までは約20%、刃先は約10%のカット率。17目。

¥99,750(本体価格¥95,000)

NEW



ドライカット用・カーブ刃シザーズ
JOEWELL SDB-60R・SDB-58R
 【宮村浩気使用モデル】

カーブ形状と刃線の篦刃のコンビネーション。スライドカットや細かいディテール作りに最適なシザーズ。6.1インチと5.8インチ。

¥68,250
 (本体価格¥65,000)



ベースカット用・カットシザーズ
JOEWELL XS-63・XS-60

Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長。6.3インチと6インチ。

¥89,250
 (本体価格¥85,000)

NEW



質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XS-W17

Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。先端の櫛刃の幅を小さく加工したセニングシザーズ。刃元から中間までは約20%、刃先は約10%のカット率。17目。

¥89,250
 (本体価格¥85,000)

NEW



東光舎のアフターサービス



*全商品に無料修理サービス券が付いています。
 *工場到着後3営業日以内でご返送します。
 詳しくは商品に添付の説明書をご覧ください。



株式会社 東光舎

〒113-0021
 東京都文京区本駒込6-12-16
 TEL.03-3945-4011
<http://www.jowell.co.jp>

国内最大級・最新設備を誇る理美容鋏専用工場を有し、営業・開発・製造部門が一体となって製品を開発。世界のトップシェアブランド「ジョーウェル」、高級理容ブランド「ニハトリ」など、世界のヘアスタイリストに満足していただける製品作りを追究している。